

NBRP-nenkin ニュース 第1号 2009-04-20

発行：NBRP 細胞性粘菌中核拠点

コメント送付先：nbrp@nenkin.gene.tsukuba.ac.jp

【NBRP が補助金に】

平成 20 年度までは委託事業でしたが、21 年度から補助事業となりました。正式名称は「研究開発施設共用等促進費補助金 (ナショナルバイオリソースプロジェクト)」です。これにより、懸念されていた NBRP 事業そのものが平成 23 年度で「終了」する事態はなくなりました。しかし、細胞性粘菌リソース事業がこの補助金を継続して獲得できるかどうかはユーザーの皆さんからのサポートにかかっています。ぜひ NBRP-nenkin のリソースをご利用ください。

【遺伝子リソースの整備状況】

Dictyostelium discoideum の各遺伝子を代表するクローンを 96-well プレートに再整理しています。遺伝子データベースには現在 7,411 クローンが登録されており、うち 3,090 が完全長クローンです。データベースに登録されていない cDNA 解析プロジェクトによるクローンも NBRP-nenkin を通して配布しています。

<http://nenkin.lab.nig.ac.jp/gene>

【株リソースの整備状況】

Dictyostelium discoideum を中心に野生株と種々の変異株を収集しています。現在株データベースには直ちに配布できる株として 86 件が登録されていますが、約 150 件について、配布のための準備中です。データベースに記載されていないものについては問い合わせてください。

<http://nenkin.lab.nig.ac.jp/strain>

【広報活動の状況】

平成 20 年度は以下の広報活動を行いました。

1. International *Dictyostelium* Conference 2008 (2008/9/15-20、つくば国際会議場) においてポスター及びリソースに関するワークショップでの発表。
2. BMB2008 (分子生物学会・生化学会合同年会：2008/12/9-12、神戸国際展示場) 特別企画「バイオリソース勢ぞろい」に出展。細胞性粘菌研究者以外の方にもモデル生物・モ実験系としての有用性を説明。

今後もさまざまな機会を利用して細胞性粘菌とリソースについて宣伝したいと考えています。是非お誘い合わせのうえお立ち寄りください。

【運営委員会】

第 4 回運営委員会が 4 月 11 日筑波大学にて開催されました。通常の活動状況報告と今後の活動予定に加え、文部科学省から求められている提供に係る経費の受益者負担の実施等について検討しました。

～～ 第 12 回細胞性粘菌研究会 (2009/10/10-11、山口大学) では、NBRP の活動と利用方法等について説明する予定です。皆様からのご要望もお聞かせください。～～

NBRP-nenkin トップページ：<http://nenkin.lab.nig.ac.jp/top>